さんにち NIE ワークシート　　山梨日日新聞

年　　組　名前：

北杜・高根中

太鼓愛好会「徳風」演奏

独自曲 校内外で披露

北杜・高根中（白倉美奈子校長）の生徒有志でつくる「太鼓愛好会」は、世界的な和太鼓奏者の故天野宣さんが同校生徒のために作曲したオリジナル曲「徳風」を継承している。太鼓演奏には約30年前から取り組んでいて、学園祭や新入生歓迎会、「3年生に贈る会」で「徳風」を披露している。

「太鼓愛好会」の活動のきっかけは1991年、旧高根町で「高根ふるさと太鼓」が創設されたことだった。メンバーに高根中の生徒がいたことから、生徒会有志らが夏休み中に太鼓を練習し、学園祭のオープニング行事として演奏を披露した。

「徳風」は93年、故大柴恒雄町長が天野さんに中学生用のオリジナル楽曲を依頼し、完成した。天野さんは生徒たちを直接指導、その後は夏休みの恒例行事となった。天野さんが亡くなった後、天野宣音楽事務所が指導を担当している。

「徳風」は、「立大」「並付」「三丁」「小胴」「中胴」の5種類の太鼓と、金属製の打楽器「チャンチキ」を使って演奏する。生徒はそれぞれが所属する部活動の傍ら、長期休みや、部活動のない放課後などに集まって練習を重ねている。

太鼓愛好会は「北杜ふるさと祭り」などの地域のお祭りにも出演し、「徳風」の演奏を披露。地域住民に親しまれている。

本年度は有志26人で「徳風」の演奏に取り組んでいる。太鼓愛好会会長を務める武井由奈さん（3年）は「愛好会は年齢に関係なく教えあいながら演奏を楽しめるのがいい。これからも高根中の伝統として続いてほしい」と話している。

〈木場菜摘〉

（2023 年 12 月 16 日付 山梨日日新聞 19 面）

問1

高根中のオリジナル曲「徳風」の作曲者と、どのような人物かを答えてください。

・作曲者 ：……　・……

問2

高根中は「徳風」を、校内のどのような行事の時に披露していますか。

・……　・……　・……

問3

「徳風」の演奏に使う太鼓の種類を、答えてください。

・……　・……　・……　・……　・……

問4

「太鼓愛好会」の生徒有志は、いつ練習をしていますか。

……

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2024 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.